

茨城県立看護大学校 ●看護学科 ●助産学科

茨城県立中央看護専門学校

●看護学科3年課程 ●看護学科2年課程

新たな一歩、
ここから始まる



Ibaraki Prefectural Nursing School

夢を看護の力に変える



設置目的

本校は、保健師助産師看護師法の助産師又は看護師として必要な知識及び技術を修得させ、豊かな人間性を養い、職業人としての自覚と責任をもって社会に貢献できる人材を育成することを目的とします。

教育理念

茨城県立看護大学校は、地域医療を支え県民の健康の担い手として、あらゆる場で活躍できる質の高い看護師・助産師の育成を使命とします。

看護学は、生命の尊厳と人間愛を基盤とした実践の科学であるとともに、対象のあらゆる健康の段階に働きかけ、対象がその人らしい生活をおくれるよう支援することです。

さらに、看護の対象は、多様な価値観をもち地域社会の中で生活し、成長・発達・変化し続ける人間であることから、専門職業人として豊かな人間性と倫理性を養うとともに、他の専門職種等と連携・協働し、生涯学び続ける姿勢をもち、社会のニーズに即した看護実践力を目指します。

教育目的

看護師・助産師として必要な専門的な知識及び技術を修得させ、豊かな人間性と倫理観を養い、専門職業人として社会に貢献できる人材を育成します。

学校長あいさつ



学校長 高柳久美

本校は、創立以来 70 年にわたり、県内の保健・医療・福祉の現場で活躍する多くの助産師・看護師を輩出してまいりました。

地域に根ざした実践的な看護教育を行い、社会のニーズに応える人材を育成することを使命として歩んできた本校は、これまで積み重ねてきた歴史と信頼を礎に、令和 8 年 4 月から「茨城県立看護大学校」へ校名を改め、看護学科 2 年課程・看護学科 3 年課程の教育は、在校生の卒業とともに閉科し、新たに助産師教育と共に県内初の全国でも数少ない 4 年制の看護師基礎教育を開始します。

いま、私たちを取り巻く社会は大きな変革期を迎えています。急速に進む少子高齢化、多様化する医療ニーズ、そして在宅医療や地域包括ケアの推進などにより、看護職に求められる役割はますます高度化・複雑化しています。単に医療機関の中で働くだけではなく、地域全体の健康と生活を支える視点が必要とされています。

そのような変化を見据え、本校では、これまでの基礎看護教育の枠を超え、地域社会と連携しながら、より実践的かつ総合的な看護力を身につけられる教育環境の整備に取り組んでいます。

新たな「看護大学校」として、学生一人ひとりが主体的に学び、看護の専門性と人間力を高め、他職種と協働しながら柔軟に対応できる人材を育ててまいります。

学校の沿革

- 昭和29年 県立准看護婦養成所設置
- 昭和37年 県立高等看護学院設置（課程変更）
- 昭和40年 県立公衆衛生看護学校を統合、県立看護専門学校に改名
- 昭和45年 公衆衛生看護学科を保健助産学科に変更
- 昭和54年 保健助産学科を助産学科に変更
- 昭和59年 現在地に移転
- 平成 2年 学生寮竣工
- 平成 3年 創立30周年記念 「薫風」 建立（日展理事 能島征二氏 制作）
- 平成14年 専修学校に認可
- 平成16年 県立水戸看護専門学院を統合 県立中央看護専門学校と改名 講義棟増築
助産学科・看護学科3年課程・2年課程/2学科3課程となる
- 平成24年 創立50周年記念 「天使の椅子」 建立（日本芸術院会員 能島征二氏 制作）
- 平成25年 看護学科定数変更（2年課程 定員80名）
- 令和 6年 看護学科2年課程募集停止
- 令和 7年 看護学科3年課程募集停止
- 令和 8年 茨城県立看護大学校と改名 看護学科・助産学科となる

看護学科

- 定員 40名(修業年限 4年)
- 入学資格 高等学校以上の卒業資格を持ち、看護師を希望する者
- 卒業後に取得できる資格・称号
 - 高度専門士(学士相当)
 - 看護師国家試験の受験資格
 - BLSプロバイダー
 - (心停止又は呼吸停止後の救急救命の基礎を学べる資格)
 - 大学院への進学資格
 - 保健師・助産師養成所の受験資格

大学校化の背景

高齢化や社会ニーズの変化により、看護師に幅広い知識や実践力の向上が求められている中、看護教育においては実習時間が短縮され、実践力の低下やリアリティショックによる離職が課題

➡ 4年制化により、充実した看護教育を展開し、実践力を身に付け、どんな時代にも対応でき、あらゆる現場で活躍できる看護師へ！

教育目標

- 1 豊かな感性と教養を培い、高い倫理観及び人間関係形成能力を養う
- 2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と看護実践力を養う
- 3 地域社会の保健・医療・福祉における看護の役割と責任を自覚し、多職種と連携・協働できる能力を養う
- 4 専門職業人として、生涯を通じて自己研鑽し、看護の質向上のために探究し続ける能力を養う



看護大学校の特徴

4年間の修業年限を駆使し、詰め込み教育を見直し、段階的に **じっくり・しっかり・着実** に看護を学べる！

他校との比較

大学よりも専門科目が充実し、3年課程よりも一般教養が充実！

科目	茨城県立看護大学校 (132単位)	大学平均 (126単位)	3年課程 ガイドライン (102単位)
専門科目	111単位	99単位	65単位
一般教養	21単位	27単位	14単位

臨地実習

実践の場で知識と技術の統合、態度面の学修

OSCE*

臨床場面を想定した思考力・判断力の振り返り

講義・演習・シミュレーション

概念や理論、知識面及び手技の原理原則など技術面の学修

*OSCE(Objective Structured Clinical Examination)「客観的臨床能力試験」と呼ばれ、医療系教育における評価方法の一つです。

4年間のステップアップ

1年次

基礎知識や専門知識を身に付け看護の道に立つ

論理的思考、心理学、ホスピタリティとコミュニケーション、地域学、形態機能学、看護学概論…

基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ

2年次

各看護領域の専門的な学びが始まり、看護の道が大きく開く

家族社会学、倫理学、フィジカルアセスメント、看護を展開する技術、ヘルスプロモーション…

基礎看護学実習Ⅲ・Ⅳ

看護師国家試験合格

看護大学校の5つの魅力！

高度な授業の展開

臨床経験豊富な講師陣による質の高い教育で知識や技術だけではなく、倫理観や人間性も育みます。

臨地実習の充実

県内トップの実習時間で、より深く看護を学び現場で求められる知識・技術・態度の統合を図り、臨床実践力を身につけます。

シミュレーション教育の強化

シミュレーターを活用した演習に加えて、より実践に近い環境で能力を計る OSCE を実施し、学内でも看護実践能力を高めていきます。

地域や多職種との連携の充実

需要が高まっている地域・在宅医療やさまざまな職種と連携し協働するチーム医療で必要とされる看護師となれるよう、学びを深めていきます。

高度専門士の取得

卒業後、大学院への進学資格が与えられるなど、大学卒業と同等とみなされます。



入学を希望する方へ

本校は、地域医療を支え、県民の健康の担い手として、あらゆる場で活躍できる、質の高い看護師の育成を使命としています。この考えを基盤とし、自ら考え自ら動ける、意欲ある学生を求めています。

本校アドミッションポリシー

- 1) 看護学科で必要とする基礎的な知識・技能を有する人
- 2) 相手を尊重する言葉や態度で他者に伝える力のある人
- 3) 問題を発見し、解決に向けて考える力のある人
- 4) 入学までの就業体験活動（又は就業）やボランティアを通して、多様な人々と協力して学ぶ力のある人

◎入学試験日程、試験科目等の詳細は、2026 年度募集要項をご覧ください。

学費

入学料	5,650 円
授業料	月額 14,900 円（4 月、10 月に 6 か月分前納）
教科書・参考書等	500,000 円程度 / 4 年間
教材・学会研修会参加費等	500,000 円程度 / 4 年間

3 年次

現場を想定した各領域の演習とシミュレーション教育で看護の道を歩き出す



クリティカルケア、周術期看護、診療に伴う看護技術、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、OSCE…



各看護学領域実習

4 年次

各領域の実習と統合実習を通し 4 年間の集大成へ！
目指す看護師に向けてラストスパート！



チーム医療論、看護研究、災害看護、国際看護、看護マネジメント…



各看護学領域実習、統合実習 I・II

助産学科

- 定 員 25 名（修業年限 1 年）
- 入学資格 看護師の資格を持つ者、
又は看護師学校卒業見込みの者
- 卒業後に取得できる資格
助産師国家試験の受験資格
受胎調節実地指導員の申請資格
新生児蘇生法修了認定の申請資格

教育目標

1. 女性の性と生殖の側面から健康を守る助産師活動において、人間の尊厳と権利を擁護できる能力を養う。
2. 専門的知識と科学的思考に基づいた判断力と実践力を養う。
3. 女性の生涯にわたる健康を支援し、地域の母子保健に寄与できる能力を養う。
4. 助産師の役割及び責務を自覚し、他の専門職と連携しながら自律した役割を遂行できる能力を養う。



1 年間
34 単位（1050 時間）

教育内容	授業科目
基礎助産学 助産の対象、性と生殖及び母子の健康に関する基礎的知識を学ぶ	助産学概論、人間の性と生殖、 周産期と乳幼児の生理、周産期と乳幼児の病態 母子の健康科学、家族社会学 ウイメンズヘルス
助産診断・技術学 助産の実践に必要な基本的技術 及び経過診断や正常からの逸脱を 判断する臨床判断能力を養う	妊娠期の助産診断・技術学、 分娩期の助産診断・技術学Ⅰ、Ⅱ 産褥期の助産診断・技術学、 新生児期の助産診断・技術学、 ハイリスク妊産褥婦の助産診断・技術学、 緊急時の助産診断・技術学、健康教育技法Ⅰ、Ⅱ
地域母子保健 地域における母子保健活動に 必要な知識を学ぶ	地域母子保健
助産管理 助産業務管理に必要な知識を学ぶ	助産管理
助産学実習 知識・技術を統合し、 安全で快適な助産ケアを 提供できる実践能力を養う	助産診断・技術学基礎実習、 助産診断・技術学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 地域母子保健実習、助産管理実習



学費等	
入学料	5,650 円
授業料	月額 14,900 円 ※ 4 月、10 月に 6 ヶ月分 前納
教科書、参考書等	200,000 円程度
教材、 学会・研究会等	250,000 円程度
実習費	750,000 円程度 (交通費・食費は含まず)

【年間スケジュール】

4月	入学式 講義開始
6月	助産診断・技術学基礎実習
7月	分娩介助技術試験 助産管理実習（MFICU、NICU/GCU）
8～11月	助産診断・技術学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
12月	助産管理実習（助産所） 地域母子保健実習（産後ケアセンター）
1月	地域母子保健実習（市町村） 母体救急シミュレーション
2月	助産師国家試験 卒業記念講演
3月	卒業式

【就職施設】 2024 年度卒業生 ※ 50 音順

小山記念病院 総合守谷第一病院 つくばセントラル病院
筑波大学附属病院 東京医科大学茨城医療センター
白十字総合病院 日立製作所日立総合病院
水戸済生会総合病院 水戸赤十字病院

【県外】

いわき市医療センター 岩手県立磐井病院
自治医科大学附属病院 総合病院国保旭中央病院
高山赤十字病院 苫小牧市立病院

【卒業生からの MESSAGE】

助産学科での日々は、乗り越えなくてはならない課題や試験、実習等大変なことが多く、“助産師になる、という強い思いを奮い立たせながら乗り越えた1年でした。

学内演習では、設備が充実しており、グループワークやシミュレーション学習を通して、臨床の現場に近い環境で助産技術を習得し、そして臨床判断に必要な思考過程を養っていくことができました。

24 時間体制での分娩介助実習では、体力的にも精神的にも辛い日々でしたが、母児ふたりの命を守ることに責任を感じながらも、妊娠期から分娩期、産褥期と関わらせていただいたあの時間は、今まで何となく描いていた私の助産がはっきりと見えてくる時間でもありました。

大変なこと、辛いことが多かったこの1年でしたが、それでも助産師を目指して良かったとすべてを乗り越えた今、改めて思います。また、こうして同じ助産師を目指す仲間に出会い、みんなで支え合いながら過ごした日々は、私にとって大切な宝物です。

本校の助産学科で是非、夢を叶えてほしいです。応援しています。



私は、本校に入学してから、専門性の高い授業や課題に試験、助産介助練習や24 時間体制の実習と、忙しい毎日に追われていましたが、今振り返ると、自分が憧れる分野を、同じ志を持つ仲間と一緒に、思いっきり勉強できる日々はとても楽しく、充実した時間だったと感じています。

本校での学習は、充実した設備や、より臨床に近いシミュレーションなどの学習環境に加え、学生一人ひとりに親身になって寄り添う先生方の手厚いサポートがあり、安心して学習に取り組むことができました。何より、実習で出会ったお母さん、赤ちゃんとの時間はかけがえのないもので、私の宝物です。進学は不安が大きいと思いますが、好きなことを全力でやる時間はとっても楽しく、濃く、充実したものになると思います。応援しています。

助産師国家試験

14 年連続 100%!!



設備が充実！
分娩台が7台！



産褥期 シミュレーション



マタニティピクス



母体救急 シミュレーション



看護学科: 3年課程

○定員 40名(修業年限3年)

○入学資格 高等学校以上の卒業資格を持ち看護師を希望する者

○卒業後に取得できる資格 看護師国家試験の受験資格



教育目標

1. 生命の尊厳と高い倫理観を基盤とした人間愛を養う。
2. 生涯学び続ける探求心や豊かな人間性を身に付ける。
3. 専門的知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身に付ける。
4. 看護の役割と責任を自覚し、他の専門職種との役割を理解し、多職種と連携・協働できる能力を身に付けることができる。
5. 専門職業人として、社会の動向に対応し、地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献することができる。

3年間のカリキュラム

1年生

看護師としての基盤を形成する重要な時期です。

専門知識・技術の習得とともに、看護職としての自覚を育みます。

<基礎分野>情報リテラシー/心理学/文学/人間関係論/社会学/英語/教育学/ホスピタリティ論

<専門基礎分野>解剖生理学Ⅰ～Ⅳ/生化学/病理学/治療論/疾病治療論Ⅰ～Ⅱ/臨床検査/薬理学/微生物学/栄養学

<専門分野>基礎看護学/地域・在宅看護論/成人看護学/老年看護学/小児看護学/母性看護学

<臨地実習>基礎看護学実習Ⅰ～Ⅱ



2年生

1年次で習得した基礎を基盤に、より高度な専門知識・技術を学び、看護実践能力の基礎を培います。

<基礎分野>論理学/哲学/倫理学/運動生理学

<専門基礎分野>疾病治療論Ⅲ～Ⅶ/チーム医療論

<専門分野>基礎看護学/地域・在宅看護論/成人・老年看護学/小児看護学/母性看護学/精神看護学

<臨地実習>基礎看護学実習Ⅲ/成人・老年看護学実習Ⅰ～Ⅱ



3年生

これまでの学習の集大成として、看護師として自立して実践できる能力を養います。

<基礎分野>医療と経済/芸術

<専門基礎分野>公衆衛生学/社会保障と社会福祉/関係法規/総合保健医療論

<専門分野>看護の統合と実践

<臨地実習>地域・在宅看護論実習Ⅰ～Ⅱ/成人・老年看護学実習Ⅲ/小児看護学実習/母性看護学実習/精神看護学実習/統合実習



看護師国家試験合格率

常に全国平均を上回る高い合格率を達成！
1年次から計画的な補習や模擬試験を実施し、合格のサポートをします。

年度	当校	全国
2021年度	100%	91.3%
2022年度	100%	90.8%
2023年度	97.5%	87.8%
2024年度	97.1%	90.1%

進学

2024年度卒業生4名 ※50音順

助産学科への内部推薦制度あり。3年課程で学んだ後、さらに専門性を高めたい方のために、保健師や助産師への進学支援をします。

・茨城県立中央看護専門学校 助産学科(当校)

・亀田医療技術専門学校 助産学科 ・マロニエ医療福祉専門学校 助産学科

就職施設

2024年度卒業生 ※50音順

3年間を通じ、就職ガイダンスやマナー講座などの多彩なプログラムを実施。
手厚い就職支援で、夢の実現をサポートします。

・茨城県立こども病院 ・茨城県立中央病院 ・茨城東病院
・志村大宮病院 ・土浦協同病院 ・東京医科大学茨城医療センター
・常陸大宮済生会病院 ・日立製作所日立総合病院
・日立製作所ひたちなか総合病院 ・水戸医療センター
・水戸済生会病院 ・水戸赤十字病院





看護学科: 2年課程

○定員 40名(修業年限2年)

○入学資格 准看護師の資格を持ち看護師を希望する者

○卒業後に取得できる資格 看護師国家試験の受験資格

教育目標

1. 人間を統合的に理解し、尊重する態度を養う。
2. 専門的知識に基づいた判断力と実践力を養う。
3. 看護の役割と責任を自覚し、関係する人々と連携・協働できる能力を養う。
4. 専門職業人として社会の動向に対応し、看護の変革を担えるための能力を養う。

2年間のカリキュラム

准看護師学校で学んだ知識・技術を基に、看護実践力を積み上げられるよう、教育を行っています。

1年生

看護の展開に必要な根拠を学んでいきます

- <基礎分野> 論理的思考 / 情報リテラシー / 心理学 / 看護と科学 / 看護に生かす教育学 / 人間関係論
- <専門基礎分野> 解剖生理学Ⅰ・Ⅱ / 生化学 / 治療法概説 / 疾病治療論Ⅰ～Ⅲ / 微生物学 / 薬理学 / 看護栄養学
- <専門分野> 基礎看護学 / 地域・在宅看護論概論 / 地域・在宅看護論方法論Ⅰ～Ⅲ / 成人看護学 / 老年看護学 / 小児看護学 / 母性看護学 / 精神看護学概論 / 領域別看護過程Ⅰ
- <臨地実習> 基礎看護学実習(病院) / 地域・在宅看護論実習Ⅰ(通所介護・リハビリテーション事業所、市町村保健センター) / 小児看護学実習Ⅰ(保育所)



2年生

2年間の短期間で知識と技術を修得し、実習に臨みます

- <基礎分野> 看護情報科学 / 社会学 / 倫理学 / 英語
- <専門基礎分野> 社会福祉 / 保健医療論 / 関係法規 / 公衆衛生学
- <専門分野> 診療の補助技術 / 地域・在宅看護論方法論Ⅳ / 精神看護学方法論Ⅰ・Ⅱ / 領域別看護過程Ⅱ / 看護研究、災害看護と国際看護、統合技術、臨床実践
- <臨地実習> 地域・在宅看護論実習Ⅱ / 成人看護学実習 / 老年看護学実習 / 小児看護学実習Ⅱ / 母性看護学実習 / 精神看護学実習 / 看護の統合と実践実習



就職施設

2024年度卒業生 ※50音順

就職率も100%! 県内外での活躍が期待されます。

【県内】

- 茨城県立中央病院
- 茨城東病院
- 大久保病院
- 水府病院
- 常陸大宮済生会病院
- 日立製作所日立総合病院
- 豊後荘病院
- 水戸赤十字病院

【県外】

- 浅井病院
- 仙石病院
- 常盤病院
- 栃木県立がんセンター
- 南相馬市立総合病院

看護師国家試験合格率

6年連続全員合格を達成!
一人ひとりの学生に寄り添い、
理解度に合わせて丁寧に指導します。

6年連続
100%





学校のシンボル時計台



学生ロビー



図書室：約 20,000 冊



看護実習室



助産実習室



沐浴室

イメージキャラクター紹介



2 年課程：フォニカ

実 習 施 設

2025 年度 ※ 50 音順

助産学科：茨城県立こども病院 茨城県立中央病院 県北医療センター高萩協同病院
総合病院土浦協同病院 総合守谷第一病院 筑波学園病院 つくばセントラル病院
日製日立総合病院 水戸済生会総合病院 水戸赤十字病院 とべ助産院
(県外) あびこ助産院 稲田助産院 さくら産後院 助産院バースあおば
世田谷区立産後ケアセンター

3年課程：愛正会茨城福祉医療センター　石崎病院　茨城県立こころの医療センター
茨城県立こども病院　茨城県立中央病院　笠間市立病院　筑波メディカルセンター病院
日製ひたちなか総合病院　ひたちなか母と子の病院　龍ヶ崎済生会病院

2年課程：茨城県立こころの医療センター 茨城県立こども病院 茨城県立中央病院 筑波学園病院
日製ひたちなか総合病院 水戸済生会総合病院 水戸赤十字病院

Access

「JR常磐線 友部駅南口下車」

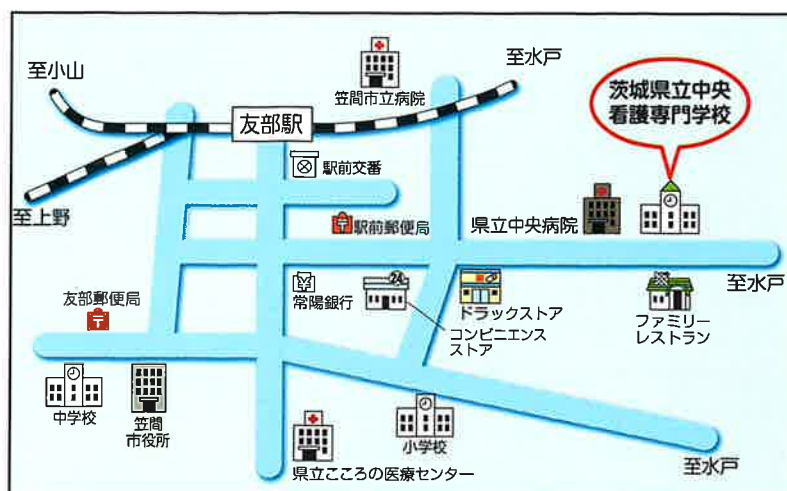
- 茨城交通バスで 約 5 分 中央病院前下車
(中央病院行または中央病院經由水戸駅行)
● 徒歩約 20 分

〔常磐自動車道〕

- 友部SAスマートIC（ETC専用）より約15分
- 水戸ICより約20分
- 岩間ICより約20分

[北関東自動車道]

- 友部ICより約10分





 茨城県立中央看護専門学校

〒 309-170 笠間市鯉淵 6528

TEL : 0296 (77) 0533 (3 年課程)
0296 (70) 5521 (助産・2 年課程)
0296 (77) 0588 (庶務)

FAX : 0296 (78) 0079

E-mail : chuuoukansen@pref.ibaraki.lg.jp



茨城県立中央看護専門学校、中央看専

